

普通公差 JIS B 0405 -1991より抜粋

面取り部分を除く長さ寸法に対する許容差

単位 mm

公差等級		基準寸法の区分							
記号	説明	0.5以上	3を超え	6を超え	30を超え	120を超え	400を超え	1000を超え	2000を超え
		3以下	6以下	30以下	120以下	400以下	1000以下	2000以下	4000以下
		許容差							
f	精級	±0.05	±0.05	±0.1	±0.15	±0.2	±0.3	±0.5	-
m	中級	※ ±0.1	※ ±0.1	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2	±2
c	粗級	±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2	±2	±3	±4
v	極粗級	-	±0.5	±1	±1.5	±2.5	±4	±6	±8

※ 当社メガサイズ (X, Y = 250mm x 175mm以上) の切削加工品につきましては、Z方向で製作可能な最小厚さは4mmまでとなり、Z方向で6mm以下の予想公差を±0.2 とさせていただきます。

又、このサイズに該当する切削加工品は、薄板形状になるため、X、Yの寸法値が大きいほど反りも発生しやすくなりますのでご了承ください。